

Anritsu
envision : ensure

第95 期中間報告書

2020年4月1日から2020年9月30日まで

アンリツ株式会社
www.anritsu.com/ir

95th
Interim Report



株主の皆様へ



株主の皆様におかれましては、平素は格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

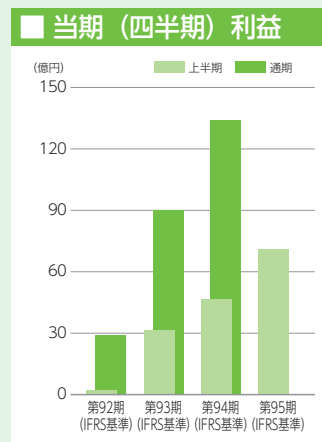
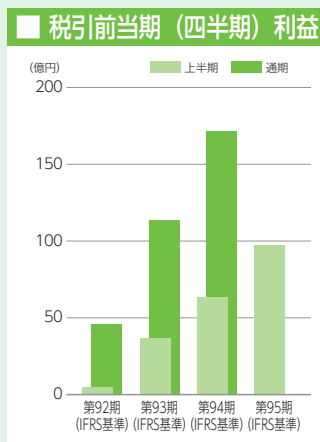
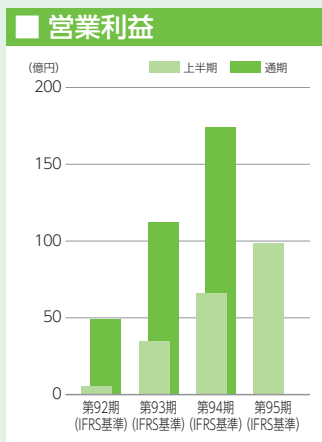
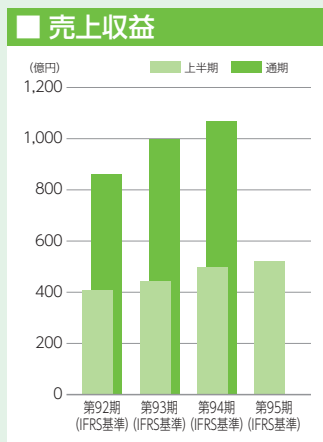
ここに第95期上半期（2020年4月1日から2020年9月30日まで）の事業の概況並びに決算の状況をご報告申し上げます。

今後ともなお一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2020年12月

社長・グループCEO

濱田 宏一



事業の概況

■ 当社グループを取り巻く事業環境

及び当上半期の主な取組み

計測事業の主要市場である情報通信分野においては、5Gサービスが米国、韓国、欧州に次いで、中国でも開始されるなど、各国オペレータの商用化スケジュールは順調に進展しています。日本においても2020年3月から都市部を中心とした一部のエリアで5Gサービスが開始されました。2020年7月には、3GPPにおいてユースケースの拡張が期待される超遅延及び多数同時接続の仕様策定(Release 16※)の標準化が完了しました。3GPPでは引き続き、高周波数帯の拡張、通信エリアの拡大、低消費電力・低コスト通信など、5Gの更なる効率性、性能改善を目的とした新たな仕様(Release 17※)の検討が、2021年の標準化完了を目指して進められる予定です。

また、クラウドサービスの高度化や5Gサービスの進展によりデータ・トラフィックが急増し、ネットワーク・インフラを逼迫させつつあります。ネットワークの更なる高速化を進めるサービス・プロバイダでは、100Gbpsサービスの導入が本格化するとともに、ネットワーク機器メーカーでは、400Gbpsネットワーク装置の開発も進展しています。

このような環境のもと、計測事業グループは、5Gの開発投資需要を獲得するためのソリューションの開発と組織体制の整備に注力し、5G商用化に向けた開発関連需要を獲得しました。また、

ネットワーク高速化に向けた開発・生産関連需要も獲得しました。

PQA事業の分野においては、加工食品生産ラインの自動化投資が進んでおり、X線を用いた異物混入検査や包装品質検査など品質保証工程の自動化に係る需要は今後も拡大が見込まれますが、短期的には新型コロナウイルス感染拡大の影響により一部の顧客の設備投資に慎重な姿勢が見られました。

PQA事業グループは、このような状況下でX線を軸としたソリューションの競争力強化と対面営業に代わる販売促進策の強化に取り組みました。

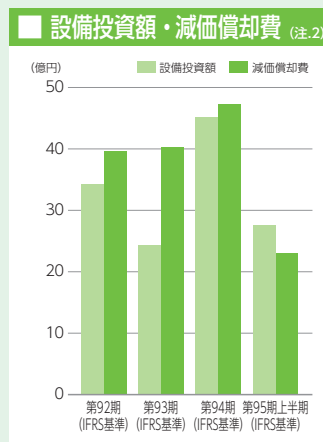
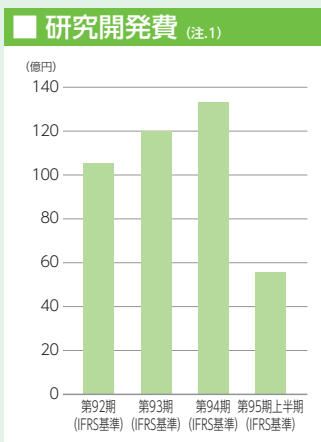
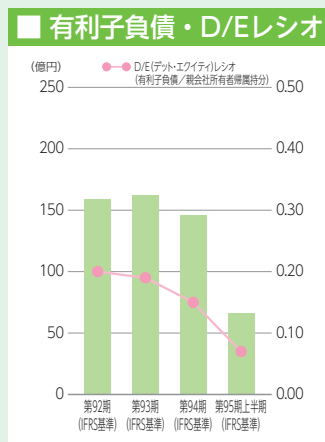
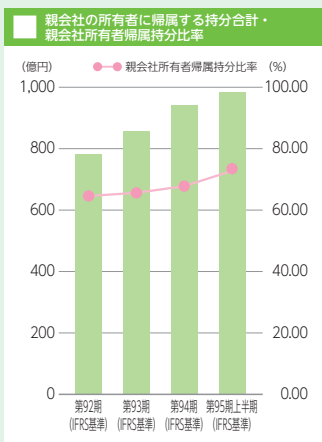
(※) 3GPPで標準化される規格番号

■ 当上半期の業績概要

この結果、受注高は540億42百万円(前年同期比0.8%増)、売上収益は521億61百万円(前年同期比4.7%増)、営業利益は98億46百万円(前年同期比48.5%増)、税引前四半期利益は97億25百万円(前年同期比52.6%増)、四半期利益は70億90百万円(前年同期比51.4%増)、親会社の所有者に帰属する四半期利益は70億61百万円(前年同期比51.7%増)となりました。

■ 株主の皆様への中間配当

以上の結果、株主の皆様への中間配当につきましては1株につき、15円50銭とさせていただきます。



(注.1) 研究開発費は、一部資産化した開発費を含め研究開発費投資額を記載しております。

(注.2) 設備投資額は、無形資産に計上した資産化開発費は含めておりません。

減価償却費は、無形資産に計上している資産化開発費の償却額は含めておりません。

事業部門別の状況

計測事業

- 売上収益
375億22百万円
(前年同期比 6.7%増)
- 営業利益
89億99百万円
(前年同期比 52.3%増)



5G端末開発用測定器



5G端末規格適合試験システム

PQA(プロダクト・クオリティ・アシュアランス)事業

- 売上収益
103億76百万円
(前年同期比 3.0%減)
- 営業利益
7億4百万円
(前年同期比 53.2%増)



X線異物検出機

その他の事業

- 売上収益
42億62百万円
(前年同期比 8.4%増)
- 営業利益
5億22百万円
(前年同期比 21.0%減)

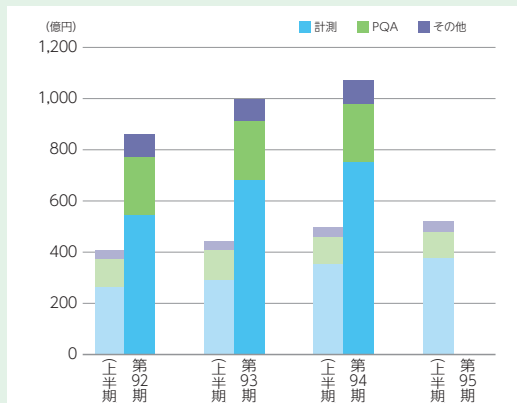


帯域制御装置

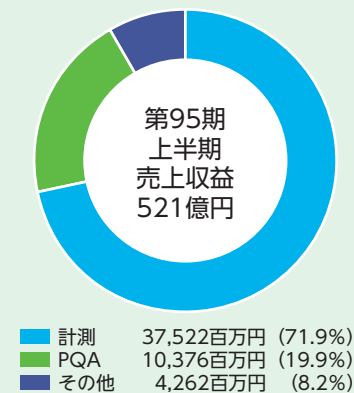


半導体光増幅器

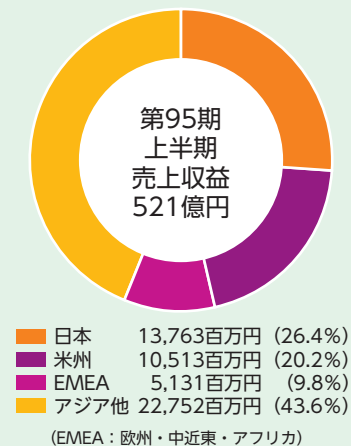
事業部門別売上収益推移 (連結)



事業部門別売上収益内訳 (連結)



地域別売上収益内訳 (連結)



トピックス

■400Gイーサネットに対応した「ネットワークマスタ プロ MT1040A」の販売を開始



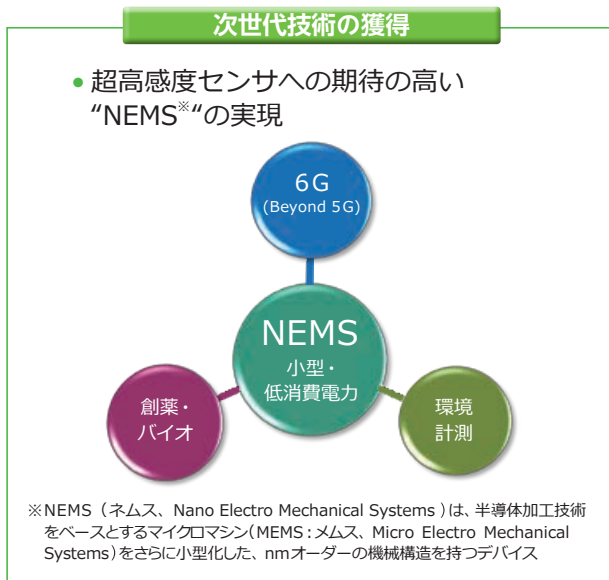
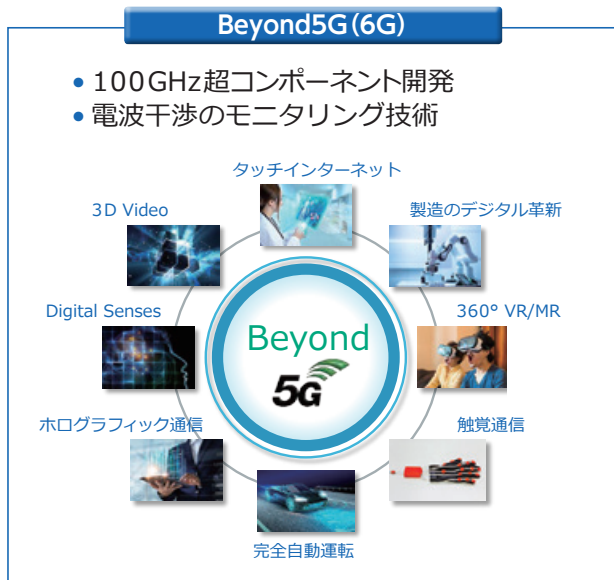
「ネットワークマスタ プロ MT1040A」は、400Gイーサネットに対応した測定器です。バッテリー駆動で持ち運びが可能のため、フィールド試験に最適です。また、400Gイーサネットに加え、10M~100Gインタフェースを同時に実装することができるため、アクセス/メトロネットワークからモバイルフロントホール/バックホール、データセンターの伝送品質試験（BER測定、スループット測定、フレームロス/遅延測定等）が可能です。操作性に優れたGUI、ネットワークを経由したリモート制御機能、自動試験機能を搭載しており、測定効率向上を実現します。

アンリツは、MT1040Aにより、高速ネットワークの普及、回線開通・保守のコスト削減、サービス品質向上に貢献してまいります。

■先端技術研究所を設立

アンリツが10~20年後の未来も“はかる”技術で社会を支え続ける企業であるために、“はかる”技術の高度化と領域拡張を目指して、2020年4月に先端技術研究所を設立しました。先端技術研究所では、10年後に必要な技術として6Gに向けた研究開発と、さらにその先に向けた基礎研究としてNEMSの研究に取り組んでいます。基礎研究は、社外から招聘した研究リーダーと多様性に富むメンバーによるイノベティブなチームが進めており、アンリツの「オリジナル&ハイレベル」を強化しています。

先端技術研究所の取組み



会社の概要 (2020年9月30日現在)

商号 アンリツ株式会社
ANRITSU CORPORATION
本社 神奈川県厚木市恩名五丁目1番1号
(〒243-8555)
創立 1931年3月17日
資本金 191億円
従業員数 3,975名 (連結) 1,284名 (単独)

役員 (2020年9月30日現在)

代表取締役	濱田宏一
取締役	窪田顕文
取締役	新島美真
取締役	島岳史
取締役(社外取締役)	関孝哉
取締役(社外取締役)	青木和義
取締役(監査等委員)(社外取締役)	五十嵐夫
取締役(監査等委員)(社外取締役)	清清水恵
取締役(常勤監査等委員)	谷合俊子

執行役員・理事 (2020年9月30日現在)

社長(グループCEO)	※濱田宏一
専務執行役員	※窪田顕文
常務執行役員	※新島美真
常務執行役員	※島岳史
執行役員	橋本康伸
執行役員	藤掛博幸
執行役員	天野嘉
執行役員	徳家本彰
常務理事	川辺哲雄
常務理事	高橋幸章
常務理事	高脇永章
常務理事	門脇正彦
常務理事	才野正彦
常務理事	ラフ・ジーラ
常務理事	坂田華子
常務理事	杉田俊一

(注) ※印を付した執行役員・理事は、取締役を兼務しております。

株式の状況 (2020年9月30日現在)

- 発行可能株式総数 / 400,000,000株
- 発行済株式総数 / 138,277,494株
- 株主数 / 70,974名
- 株式の所有者別状況



大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	16,470	11.97
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	12,011	8.73
BBH FOR MATTHEWS ASIA DIVIDEND FUND	5,461	3.97
株式会社日本カストディ銀行(信託口7)	2,847	2.07
株式会社日本カストディ銀行(信託口5)	2,682	1.95
株式会社日本カストディ銀行(信託口9)	2,560	1.86
住友生命保険相互会社	2,314	1.68
GOLDMAN SACHS & CO. REG	2,194	1.59
株式会社日本カストディ銀行・三井住友信託退給口	2,000	1.45
株式会社日本カストディ銀行(証券投資信託口)	1,847	1.34

(注) 持株比率は自己株式(646,737株)を控除して計算しております。

株主メモ

- 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会 毎年6月開催
- 基準日 定時株主総会 毎年3月31日
期末配当金 毎年3月31日
中間配当金 毎年9月30日
そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
- 株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関 三井住友信託銀行株式会社
- 株主名簿管理人事務取扱場所 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先) 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 (〒168-0063)
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先) ☎ 0120-782-031
(インターネットホームページURL) <https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>
当社ホームページに掲載します。
- 公告の方法 (URL) <https://www.anritsu.com/koukoku>

単元未満株式の買取り及び買増しについて

単元未満株式(100株未満の株式)を保有されている株主様は、当社に対し、保有されている単元未満株式の買取り請求をすることにより、売却することができます。また、当社に対し、保有されている単元未満株式と合わせて単元株式数となる数の株式の買増請求をすることにより単元株式とすることもできます。買増請求・買増請求をする場合は、口座を開設されている証券会社(特別口座に記録されている単元未満株式の買増請求・買増請求の場合は、三井住友信託銀行)にお問い合わせのうえ、お手続きください。